

★ヒューマンコミュニケーション基礎研究会 (HCS)

専門委員長 中野有紀子 副委員長 渡邊伸行・井上智雄

幹事 林 勇吾・小森政嗣・吉田 悠 幹事補佐 石井 亮・高嶋和毅・藤原 健

日時 1月27日(金) 10:00~18:10

28日(土) 10:00~16:50

会場 なみきスクエア(福岡市東区千早4-21-45, JR鹿児島本線/西鉄貝塚線:千早駅西口より徒歩1分, <http://www.namiki-sq.jp/access/> 松田昌史(NTT))

議題 コミュニケーションの心理とライフステージ, 及び一般

27日午前 コミュニケーション支援

1. 自由参加型グループ学修における学生の教え合いのネットワーク分析 ○藤井厚紀・石橋慶一(福岡工大短大部)
2. 臨床心理面接コーパスと感情推移観測システム(EMO system)を用いた傾聴支援
○花田里欧子(東京女子大)・入野俊夫(和歌山大)・古山宣洋(早大)・井上雅史(山形大)
3. プログラミングにおける協調学習の影響—小学生を対象とした事例分析—
○遠山紗矢香(静岡大)・松澤芳昭(青学大)・横山昌平・高口鉄平・竹内勇剛(静岡大)
4. 家族の介護におけるコミュニケーション支援についての初期検討
○片桐有理佳・東 正造・渡邊浩志(NTT)

27日午後 教育支援

5. 「ネットいじめ」リスク指標の作成 三島浩路(中部大)
6. 大学生のTwitter・Facebook使用とオンラインプライバシー意識, ネット・リテラシーとの関係
○叶 少瑜・歳森 敦(筑波大)・堀田龍也(東北大)
7. 教員志願者の練習システムにおける仮想学級の雰囲気モデルの提案
○福田匡人・黄 宏軒・桑原和宏・大田直樹(立命館大)

心の理論

8. Japanese children's understanding of events—representations of causality and intentionality predict theory of mind understanding— Hiromi Tsuji (Osaka Shoin Women's Univ.)
9. 思いやりの嘘の実行に対する2次的信念理解の影響 北沢祐香里(東大)
10. 誤信念課題における日本語質問文の処理と理解 鈴木孝明(京都産大)
11. 心の理論の文化差
○東山 薫(龍谷大)・Kana Imuta・Virginia Slaughter(UQ)・北崎充晃(豊橋技科大)・板倉昭二(京大)

エージェント

12. 就学前後の子どものロボットの振舞い認知の発達
○今村悠人・寺田和憲(岐阜大)・高橋英之(阪大)・Irin Giannopulu(IHU-A-ICM & Marie Curie Univ.)
13. 身体性を有するエージェントとのコミュニケーションにおける言語選択
○星田雅弘・田村昌彦・林 勇吾(立命館大)
14. 人とロボットのインタラクションを通じた終助詞「ね」の意味獲得
○服部侑介・岡 夏樹・深田 智(京都工繊大)
15. 終助詞と名詞の意味獲得の計算モデルへの発話機能の導入
○寺岡弘貴・服部侑介・岡 夏樹・深田 智(京都工繊大)

対話

16. タイピング駆動型身体引き込みキャラクタチャットシステムにおけるテキスト及び情動表現同期表示手法の開発
○服部憲治・岩佐厚郎・渡辺富夫・石井 裕(岡山県立大)
17. 母親による子どもへの情動教育と幼児の感情知識の関係—絵本読みと思い出話場面における親子会話—
○渡邊直美(NTT)・Susanne Denham・Hideko Bassett(GMU)・小林哲生(NTT)
18. 乳幼児の保護者の「子どもに対する思い」—インタビューを基にした構成要素の抽出—
○中根 愛・片桐有理佳・小林哲生・井原雅行(NTT)

28日午前 絵本

1. 絵本検索システム「びたりえ」—概要と本システムを用いた取り組み—
○服部正嗣・小林哲生・藤田早苗・奥村優子・青山一生(NTT)
2. 物語の類型に着目した絵本の類似探索手法に関する一検討
○安尾 萌・服部正嗣・藤田早苗(NTT)・松下光範(関西大)
3. 絵本検索システム「びたりえ」を用いた絵本探し支援の効果
○大竹裕香(九大)・郷原皓彦(九大/学振)・中 響子・米満文哉(九大)・佐々木恭志郎(九大/学振)・奥村優子・渡邊直美・藤田早苗・服部正嗣(NTT)・山田祐樹(九大)・小林哲生(NTT)

4. 絵本検索システム「びたりえ」の保育現場での有効性—学生を対象にした検討—

○藤本有香・齋藤慈子（武蔵野大）・奥村優子・服部正嗣・藤田早苗・渡邊直美・小林哲生（NTT）

28 日午後 言語発達 1（12：30～）

5. 0-2 歳児の母親における動画視聴中の発話特徴の変化

○和泉絵里香（名大）・奥村優子・渡邊直美・小林哲生（NTT）

6. 幼児における言語レジスター使用違反に対する感受性

○池田彩夏（京大）・小林哲生（NTT）・板倉昭二（京大）

7. 幼児・児童期におけるレキシカルバイアスと実行機能の関連—喜び感情と悲しみ感情を用いた検討—

○池田シンノスケ・針生悦子（東大）

8. ラベル-オブジェクト関係の状況を越えた一貫性の理解—12 か月児における検討—

○金重利典・針生悦子・浜名真以・池田慎之介・齋藤友香・山本寿子（東大）

言語発達 2

9. 対称律成立が表出語彙数に及ぼす影響 ○三宅佑果・熊野宏昭（早大）・板倉昭二（京大）

10. 大規模幼児語彙発達データによる語彙獲得現象の分析 ○南 泰浩・森山佑亮（電通大）・小林哲生（NTT）

11. 幼児の語彙数推定のための簡易語彙チェックリストの提案

○森山佑亮・南 泰浩（電通大）・小林哲生（NTT）

12. 心に刻まれた正義—乳児は弱者の味方なのか？— ○鹿子木康弘・小林哲生（NTT）

認知発達

13. 1 歳半児が示す自他の知識・知覚状態の差異への感受性—三人称的視点からの検討—

○孟 憲巍・宇土祐亮・橋瀬和秀（九大／学振）

14. 子どもはいつから他者を「笑わせる」のか—「笑い」への発達心理学的アプローチ— 村上太郎（九州女子大）

15. 視覚探索における出現頻度効果のメカニズムの検証 蟹澤侑子（京大）

16. 左右の手足を使った選択反応における加齢の影響—エラーと脳血流量からの検討—

○中田龍三郎（名大）・久保（川合）南海子（愛知淑徳大）・川合伸幸（名大）

☆HCS 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

3 月 15 日（水）、16 日（木） 東北大片平キャンパス [1 月 15 日（日）] テーマ：豊かなコミュニケーションを実現する理論と技術及び一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

松田昌史

E-mail：matsuda.masafumi@lab.ntt.co.jp

HCS 研究会幹事団

E-mail：hcs-kanji@mail.ieice.org

◎最新情報は、HCS 研究会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/~hcs/>